

283回例会 新茂智神社社叢周辺の植物観察

〈開催日時〉 2020年7月19日(日)
 〈参加者〉 担当幹事以下 16名

コロナ感染や不順な天候にもかかわらず多くの方に参加して頂きました。バス組と車組が鳥居の下で合流し、観察会が開始しました。

【新茂智神社参道】 大津市関津地域は、天平年間に創建された神社を中心に、豊かな自然が残っている里山です。
 植生は、ヤブツバキクラス-コジイ・カナメモチ群集地域です。ソヨゴやアラカシも混林しています。

新茂智神社の鳥居、ここからスタート

参道脇の溜池に コガマ(左) ヒメガマ(右)



ホソイ



コカモメツル



溜池の柵に トビ



サカキ



シャシャンボ 下見の時は満開、1Week後の本番はひとつだけ



【新茂智神社境内】 今回のメインイベント、着生植物「クモラン」が咲いているかドキドキ。特定植物群落シイ林も確認できた。
 しめ縄をくぐって一礼、境内に入る

クモラン 小さな可愛い花が咲いていた

カヤラン



コジイの巨樹と観察風景

コジイ林

ノキシノブ



カクミノスノキ



アカヤマドリ



【**図越池**】 参道に続く道を大きな溜池を目指し森林浴。図越池で昼食、久しぶりの植物観察を味わいながら終了

左・笹間ヶ岳登山道 右・東海自然歩道

サンショウ



ミスヒキ



コシダの群落

オニドコロ

自然の苔玉



コツクハネウツギの若い果実

図越池

図越池の日陰で記念写真



【感想】

週間天気予報では、雨でした。しかし、下見も本番も晴れ、例会を開催できました。でも、「クモラン」が咲いてなかったら『どうしよう』と想着ていましたが、咲いてくれました。担当の中西さんと「ハイタッチ」ものでした。ソーシャルディスタンスで出来ませんでした。残念ですが「伊吹山」の例会が中止となりました。次回は湖西での植物観察です。

村山和夫